

施肥 飼料用とうもろこしに対する塩化カリの効果確認

試験の目的・背景

塩化カリは硫酸カリより安価で牧草等に使用されていますが、ECを高めやすいため、出芽に影響が懸念される作物では硫酸カリが使用されています。

ホクレンでは**施肥コスト低減**のため道総研と連携し、飼料用とうもろこしへの塩化カリ施用について指導参考事項を取得しました。施防協試験により実圃場での効果を確認しながら、**塩化カリへの切替**を進めています。

硫酸カリ (硫加)		塩化カリ (塩加)
高い	コスト	安い
硫酸	副成分	塩素 ※ECを高めやすい
飼料用 とうもろこし	使用作物	牧草 飼料用 とうもろこし

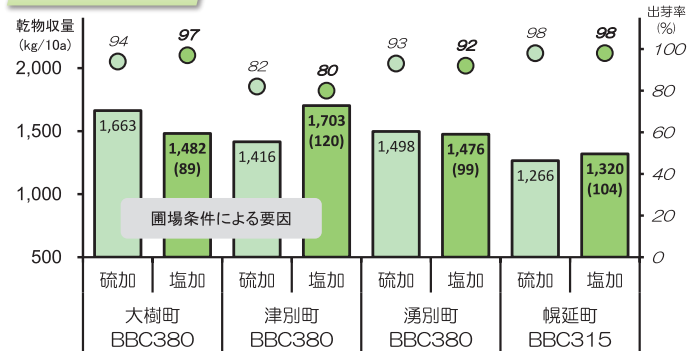
試験銘柄

		保証成分 (%)				
		銘柄	窒素	リン酸	カリ	苦土
一般タイプ	硫加	BBS380	13	18	10	4
	塩加	BBC380	13	18	10	4
カリ減タイプ	硫加	BBS305	13	20	5	4
	塩加	BBC315	13	21	5	4



数字の前の「C」が目印です

試験結果



- ・施肥後のECは出芽に影響しない範囲 (1.0mS/cm以下) となり、出芽率・生育も同等でした。
- ・収量は同等で、**出芽・収量に影響を与えずにコスト低減が図れる**と評価されました。

施肥 せひらくコーンBBS277CRの効果確認

試験の目的・背景

飼料用とうもろこし用「せひらくBBS277CR」は窒素成分が高く、また一部の窒素がゆっくり効くため、**施肥量の低減・分施作業の省力化**が期待できます。

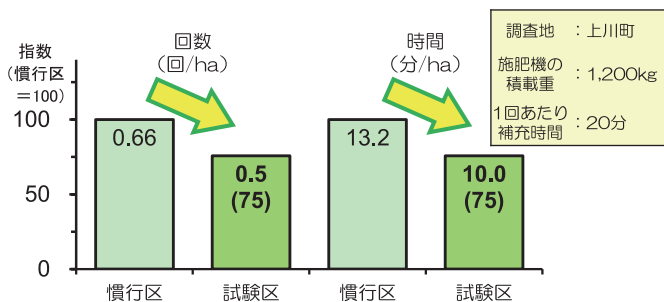


せひらくシリーズの詳細はこちら

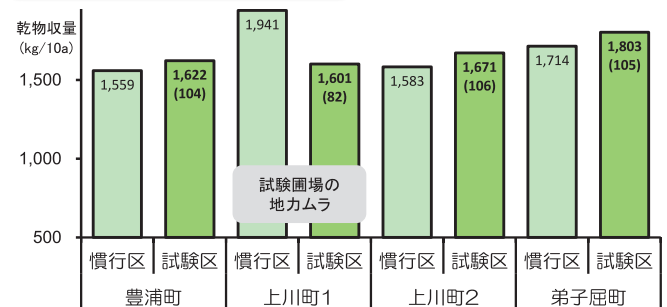
試験設計

試験地	供試銘柄		施肥量 (kg/10a)		
	慣行区	試験区	慣行区	試験区	減肥量
豊浦町	BBS305 + 尿素追肥	せひらく BBS277 CR	80 + 11	70	△10 (基肥)
上川町 1・2	BBS305		80	60	△20
弟子屈町	BBS380		100	60	△40

試験結果① 肥料補充に関する作業性



試験結果② 収量



- ・肥料補充の回数が減り、**作業時間の短縮による省力化**が確認されました。
- ・試験区の収量は4箇所中3箇所まで慣行区より優り、**慣行施肥と同等以上の肥効**が確認されました。